

学校における携帯電話の取扱い等に関する論点等（たたき台）

1 検討に当たって考慮すべき事項

（1）携帯電話の普及状況

スマートフォン・携帯電話の所有・利用率は、小学生（10歳以上）55.5%、中学生66.7%、高校生97.1%（いずれも平成29年度）。

（※）出典：「平成29年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」（平成30年3月、内閣府）

（2）児童生徒の健康面や安全面への影響

（3）学校の教育活動への影響

（4）児童生徒の発達段階

（5）携帯電話の管理の在り方

（6）学校や保護者等による負担

2 検討すべき主な論点

（1）学校への携帯電話の持込みを認めるか否か。また、その理由・目的や必要性をどのように考えるか。

（2）「携帯電話」の範囲・定義をどのように考えるか。

（3）学校種（小・中・高）に応じた取扱いの方針をどのように考えるか。